

## 国内迷惑メール対策（メールサーバ側）要件整理

### SPF / DKIM / DMARC の厳格化

- ・ SPF、DKIMが正しく設定されていること
- ・ DMARCポリシーを none ではなく quarantine または reject に設定
- ・ なりすましメール対策として必須

### SMTPレベルでの振る舞い検査

- ・ 短時間での大量送信の検知
- ・ 宛先不明アドレスへの送信失敗率が高い送信元の制御
- ・ HELO名と逆引きDNSの不一致チェック

### 日本語スパム判定ルールの強化

- ・ 件名・本文の不審ワード（至急、重要、請求等）の検知
- ・ 不自然な全角記号や書式の検出
- ・ SpamAssassin / rspamd 等での日本語ルール適用

### 送信ドメインのレピュテーション評価

- ・ 取得直後の新規ドメインの評価
- ・ Webサイト未存在ドメインの検知
- ・ 国内名義だが海外ホスティングのケースを考慮

### グレイリスティング（条件付き）

- ・ 初回接続を一時拒否し再送を確認
- ・ 正規MTAは再送するが、簡易スパムツールは再送しない
- ・ 一部国内サーバでは遅延が起きる可能性あり